

科目名 Course Name	プレゼンテーション I Presentation I				ナンバリング No.	D2-003	
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	戸井田 睦美						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館2階研究室。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP2, DP3						
授業の概要と到達目標	〔概要〕 医療機関では、専門職や患者など聞き手を考えてコミュニケーションをとる必要がある。相手に内容をわかりやすく効果的に伝えるためのプレゼンテーションの基礎を学ぶ。 〔到達目標〕①プレゼンテーション用ソフトの基本操作ができるようにする。②職場環境のリサーチを行い、問題解決のための活路を見出すことができるようにする。③プレゼンテーションの技法と伝達力を身に付けることができるようにする。						
授業の方法	プレゼンテーションの手法やソフトの利用について、パソコンを操作して解説する。グループワークで設定したテーマについて、発表にむけて計画的に取り組む。発表後は振り返りと意見交換を行う。						
学習成果	L01	プレゼン資料の作成とパワーポイントの基本操作ができる。					
	L02	プレゼンの聞き手に対して魅力的な伝達力でプレゼンテーションを行うことができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	グループワークの計画・進捗状況を毎回確認する。必要に応じて助言を行う。						
教科書/参考図書	C-Learning の教材倉庫に資料を示す。						
履修上の留意点やルール等	グループワーク等に積極的に参加すること。各自 USB メモリを持参すること。事前・事後学習に費やす時間は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験	実務経験(職種:病院事務、職歴:通算 8 年)病院事務としての経験を、資料作成・プレゼンテーションの指導に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	積極的に課題、グループワークに取り組んでいる。	30			
レポート/作品	課題を期日内に提出している。内容が他者にもわかりやすくまとめてあり、自分の意見や感想を述べている。		20		
発表	グループワークのテーマについて、姿勢、話し方、説明の順番、資料作成等、聞き手に伝わりやすい発表を行っている。		50		
小テスト					
試験					
その他					
合計		30	70		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 職場や医療機関におけるプレゼンテーションの必要性
	事前・事後学習	自己プレゼンテーションを作成する。
2	授業内容	自己プレゼンテーションの作成 レポート作成
	事前・事後学習	自己プレゼンテーションを作成する。
3	授業内容	自己プレゼンテーションの発表
	事前・事後学習	発表の振り返り、自己の課題等をあげる。
4	授業内容	プレゼンテーションの種類と必要な要素（外部講師）
	事前・事後学習	プレゼンテーションの要素について考え、絵コンテを作成する。
5	授業内容	プレゼンテーションの作成 テーマを考える ①グループワーク
	事前・事後学習	グループワークで発表するテーマを考える。
6	授業内容	アンケートの作り方、依頼文の作成 グループワーク②
	事前・事後学習	アンケートの種類、期間、対象等について考える。
7	授業内容	アンケート集計の手法 グループワーク③
	事前・事後学習	アンケートの内容、集計方法等について考える。
8	授業内容	パワーポイント(1) フォントについて グループワーク④
	事前・事後学習	アンケート調査を実施する。
9	授業内容	パワーポイント(2) スライド作成について⑤
	事前・事後学習	アンケート調査を実施する。
10	授業内容	アンケート結果の集計 グループワーク⑥
	事前・事後学習	実施したアンケートの集計を行う。
11	授業内容	グラフの種類と活用について グループワーク⑦
	事前・事後学習	集計結果を説明するために適したグラフ作成を行う。
12	授業内容	グループワーク⑧
	事前・事後学習	パワーポイントと発表原稿の作成
13	授業内容	グループワーク⑨
	事前・事後学習	パワーポイントと発表原稿の作成
14	授業内容	グループワーク⑩
	事前・事後学習	発表にむけて練習、準備を行う。
15	授業内容	プレゼンテーション発表
	事前・事後学習	各グループの発表について評価と振り返りを行う。